

---

# 横須賀石炭火力発電所行政訴訟

## 第6回口頭弁論

### 意見陳述(スライド)

令和3年1月22日

原告代理人 弁護士 千葉恒久

# アセス簡略化が許される場合（1）

## 発電所アセス省令

### 【環境影響評価の項目の選定】（21条4項）

4 第一項の規定により項目を選定するに当たっては、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、必要に応じ参考項目を選定しないものとする。

三 特定対象事業特性及び特定対象地域特性の観点からの類似性が認められる類似の事例により影響の程度が明らかでない場合

### 【調査及び予測の手法の選定】（23条2項）

2 前項の規定により手法を選定するに当たっては、次に掲げる要件のいずれかに該当すると判断される場合は、必要に応じ参考手法より簡略化された調査又は予測の手法を選定するものとする。

三 類似の事例により参考項目に関する環境影響の程度が明らかであること。

## アセス簡略化が許される場合（2）

- ◆ 「環境影響の程度が明らか」
  - 十分で信頼しうる環境調査結果が存在すること
  
- ◆ リプレース案件に固有の適用要件
  - ① 環境影響が改善すること（悪化しないこと）
  
  - ② 空白期間が存在しないこと
    - 旧施設の稼働時とは異なる環境が形成された可能性
    - 現時点の環境状態より「改善する」とは言えない
    - 簡略化してまで早期に新施設を稼働させる実益も存在しない

第 10.2-1 表 改善リブレース対象項目と適合状況


項目	既設稼働時（現状）	新設稼働時（将来）	適合状況
	リブレース前	リブレース後	
大汚染物質排出量	硫黄酸化物 : 494.2 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h 窒素酸化物 : 482.7 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h ばいじん : 147 kg/h	硫黄酸化物 : 58 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h 窒素酸化物 : 66 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h ばいじん : 22 kg/h	適合 (低減)
水質汚濁物質排出量	全窒素 : 239.06 kg/日 全 燐 : 32 kg/日 化学的酸素要求量 : 44.66 kg/日	全窒素 : 24 kg/日 全 燐 : 2.4 kg/日 化学的酸素要求量 : 12kg/日	適合 (低減)
温排水排出熱量	640 °C・m <sup>3</sup> /s	399 °C・m <sup>3</sup> /s	適合 (低減)
温室効果ガス排出量	約 1,066 万 t-CO <sub>2</sub> /年	約 726 万 t-CO <sub>2</sub> /年	適合 (低減)
土地改変等による環境影響	—	既設発電所の跡地利用、 港湾施設・取放水口・ 取放水設備の有効活用	適合 (限定的)

- 注：1. 「項目」は、「改善リブレース」の対象事項として「合理化GL」に示されている項目を示す。  
 2. 「大気汚染物質排出量」は、1時間値の最大値（定格出力）を示す。内訳は、第 2.2-14 表のとおりである。  
 3. 「水質汚濁物質排出量」は、日間の最大排出量×日平均濃度を示す。詳細は、第 2.2-16 表のとおりである。  
 4. 「温排水排出熱量」は、取放水温度差×時間当たりの温排水量を示す。内訳は、第 2.2-15 表のとおりである。  
 5. 「温室効果ガス排出量」は、「合理化GL」3 頁に示された条件に基づき、リブレース前後の設備利用率を同一として算出した場合の排出量（利用率は 85% で設定）を示す。内訳は、3~8 号機が各約 163 万 t-CO<sub>2</sub>/年、2 号ガスタービンが約 88 万 t-CO<sub>2</sub>/年、新 1、2 号機が各約 363 万 t-CO<sub>2</sub>/年である。  
 6. 「土地改変等による環境影響」は、対象事業実施区域が既存の発電所の敷地内又は隣接地に限定される等により、土地改変等による環境影響が限定的となり得る事業を示す。

年間排出量 (t/年)	既設稼働時 (現状) リプレース前	新設稼働時 (将来) リプレース後
硫黄酸化物 SO <sub>x</sub>	8283t	1234t
窒素酸化物 NO <sub>x</sub>	5942t	1009t
温室効果ガス CO <sub>2</sub>	1066万t	726万t

# 旧発電所の稼働実態は乏しかった

ユニット	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12		H13		H14		H15		H16		H17		H18		H19		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29		
	上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下					
	上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下		上		下					
1号機	運転 (COM)				運転 (重油)				長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止	
2号機	運転 (COM)				運転 (重油)				長期計画停止		長期計画停止		6/26再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止	
3号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		6/19再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止	
4号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		7/6再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			
5号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		5/29再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			
6号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		2/21再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			
7号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		12/27再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		4/6再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			
8号機	運転 (重油・原油)				長期計画停止				長期計画停止		11/27再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		5/27再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			
2号ガスタービン	運転 (軽油・都市ガス)				長期計画停止				長期計画停止		7/25再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		H18/3~ H19/8廃止		9/10再開		長期計画停止		4/24再開		長期計画停止		長期計画停止		長期計画停止		3/31廃止			

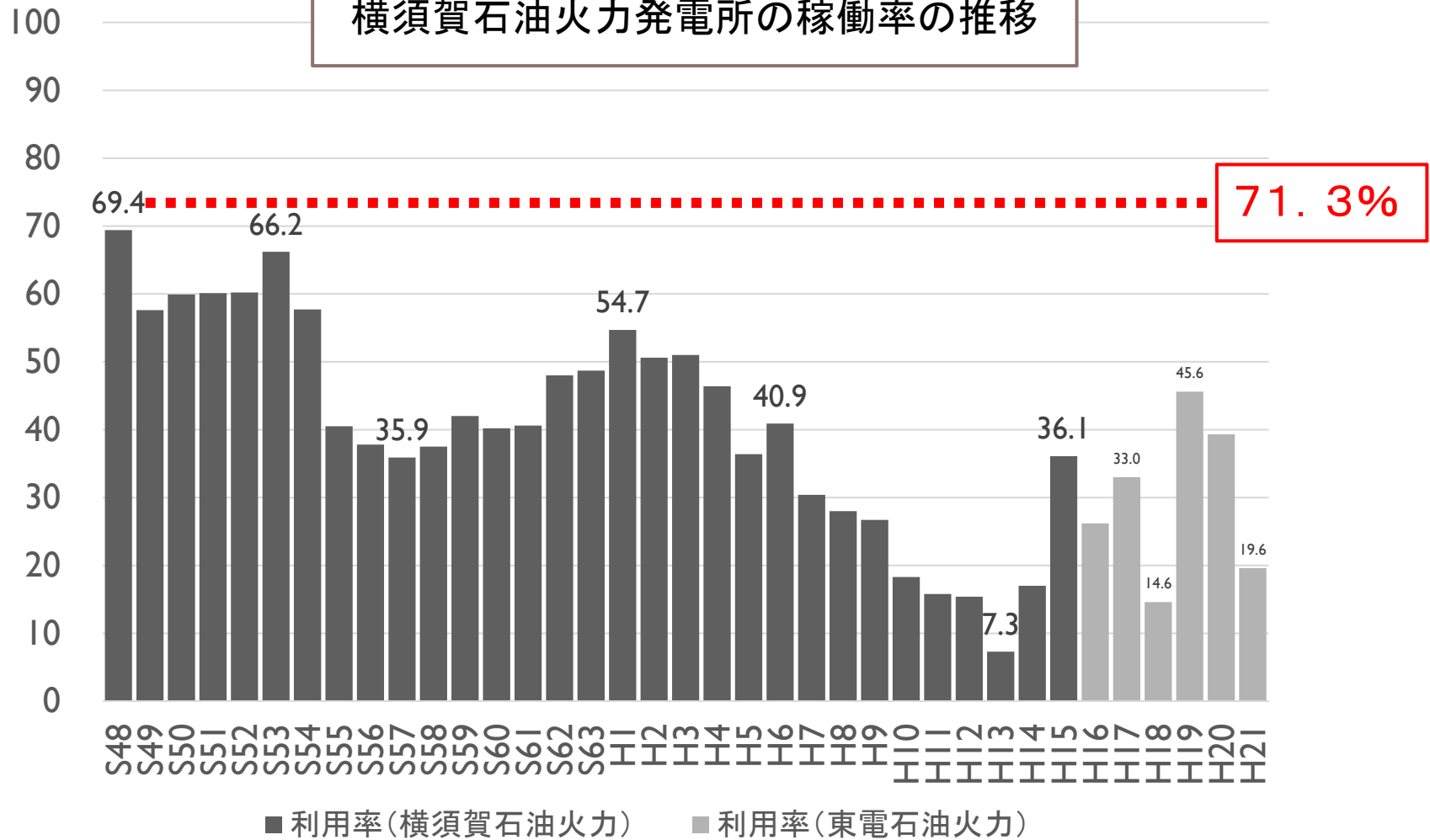
 : 長期計画停止

環境影響評価書482頁(乙8)。ただし赤い印の付記は原告代理人によるもの

# 45年以上前の排出量との比較は無意味

(%)

横須賀石油火力発電所の稼働率の推移

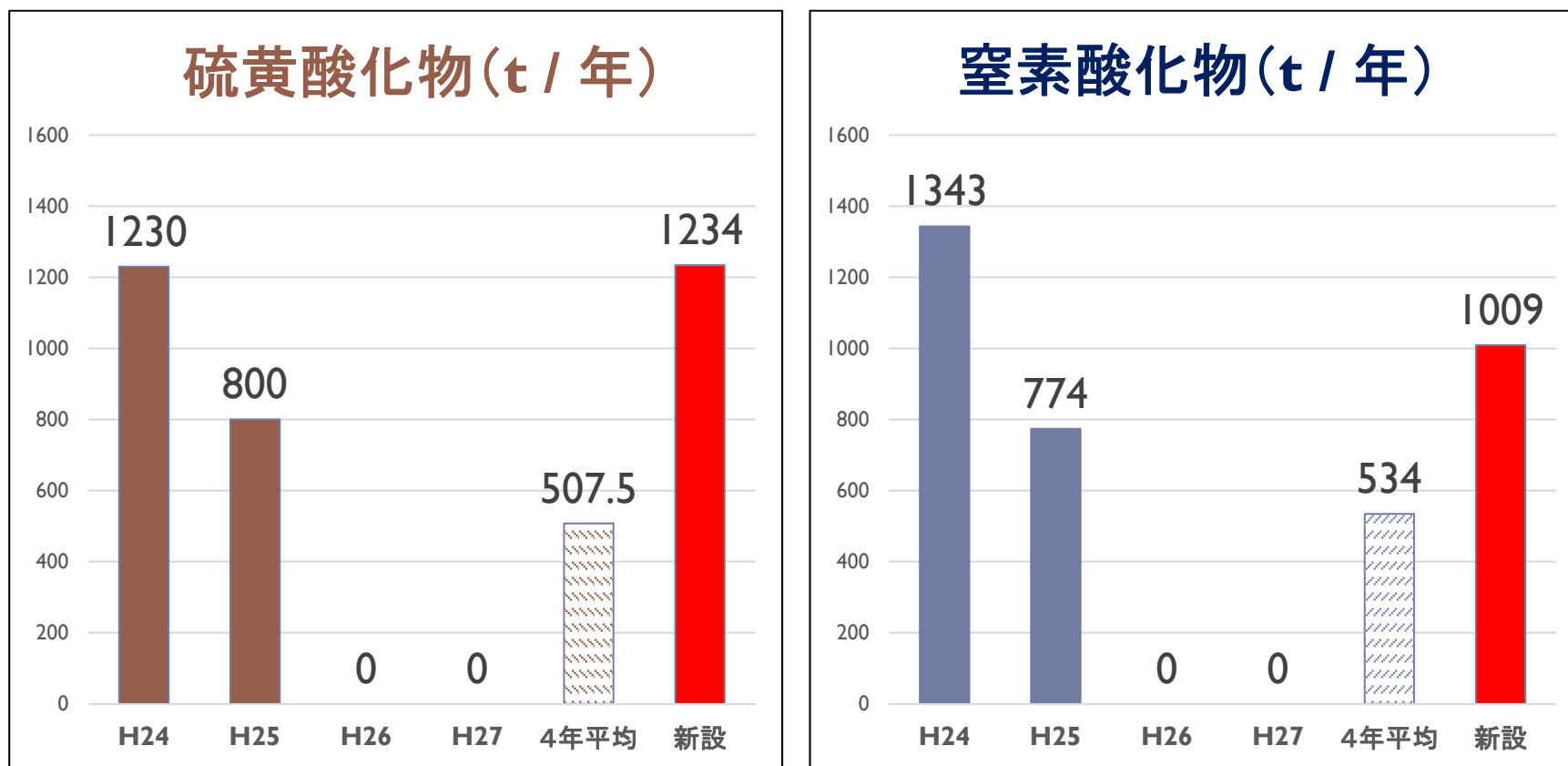


71.3%

資源エネルギー庁『電力需給の概要』より作成

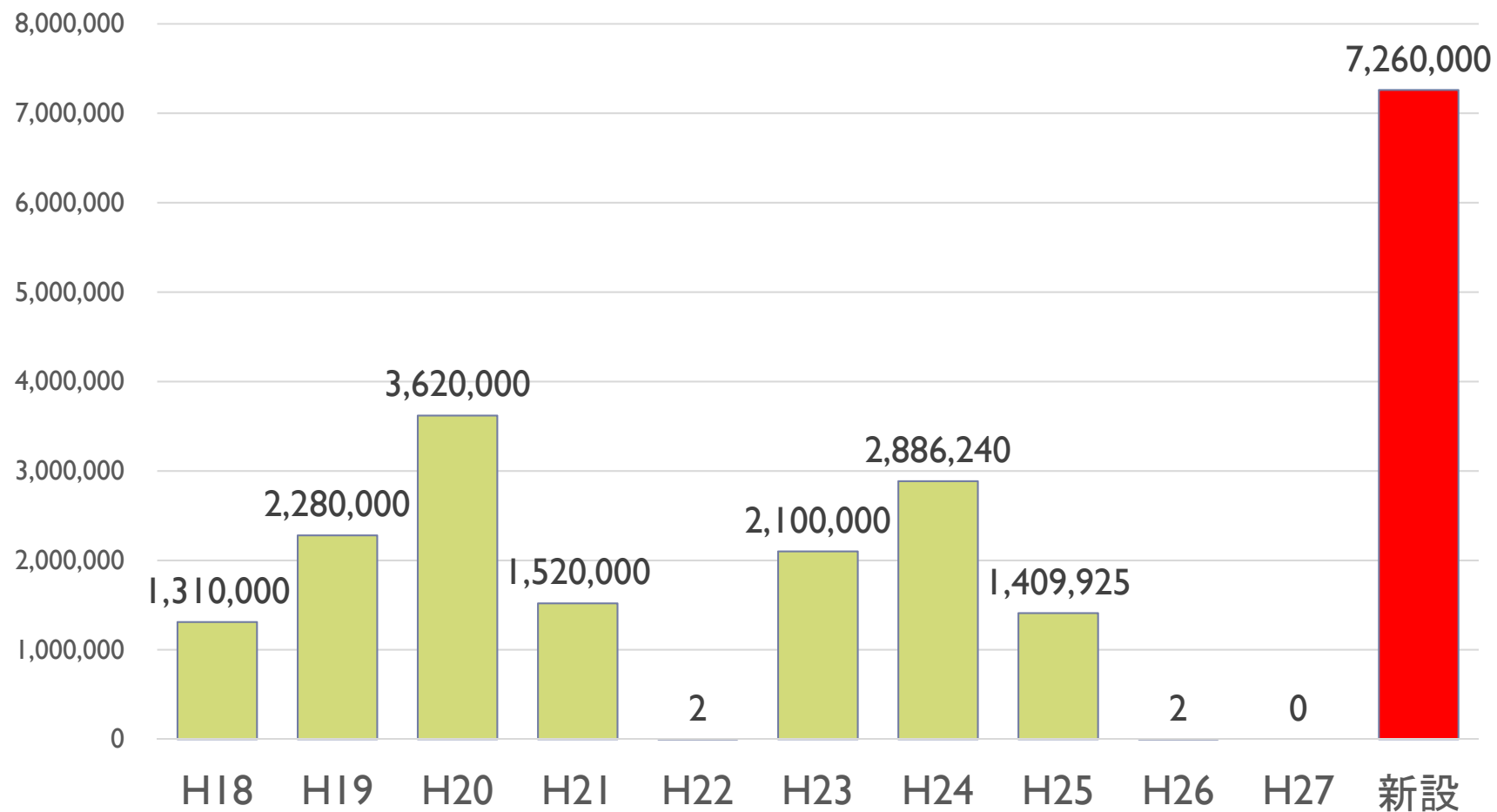
# 大気汚染物質（SO<sub>x</sub> / NO<sub>x</sub>）も改善しない

横須賀石油火力発電所の年間排出量





# CO<sub>2</sub>排出量は大幅に増加する



排出量算定報告公表制度に基づく東京電力の報告データより作成

# 簡略化の要件をおよそ満たさない

- ① 「十分かつ信頼しうる調査結果」は存在しない  
旧発電所のアセスは存在しない
- ② 旧発電所による環境影響より悪化する  
45年以上前の排出量と比較することは無意味  
アセスの直前時期の排出量より増加する
- ③ 新旧間に長い空白期間が存在する  
旧施設稼働時とは異なる環境が安定的に形成された可能性大  
環境影響の調査予測の必要性がある

# 調査・予測の欠落～海洋生物への影響

温排水による漁業資源などの海洋生物への影響調査について、最低限必要とされる以下の調査が欠落している。

- ① 漁業権の行使の状況、漁業操業範囲、遊魚等の実態の確認・調査
- ② 漁業という点からみた主要な魚等の遊泳動物の生息場又は漁場が改変される内容及び程度についての調査・予測
- ③ とりわけ、サヨリ網漁との関係での調査・予測
- ④ 底生生物のうち、漁業資源として重要なものであって、環境基本法にいう生活環境を構成する魚介類についての調査

## 調査・予測の欠落～大気汚染による影響

大気汚染による環境影響についての以下の調査・予測が欠落

- ① 現地調査が欠落
- ② 日平均値、年平均値の予測が欠落
- ③ 予測すべき地点についての予測が欠落

## 調査・予測の欠落～解体工事による影響

旧発電所の解体撤去工事による環境影響についての調査・予測の欠落

旧発電所のタービン（計8基）、ボイラー（6基）、建屋、煙突、変圧器、燃料タンクなどの撤去

これらの撤去作業に起因する環境影響の主要部分について、調査・予測・評価が欠落